

Yamaka Topics ヤマカトピックス

養殖ブリ 高騰



養殖ブリが「史上最高値」を更新しています。養殖ブリは「もじゃこ」と呼ばれる稚魚を肥育して出荷しています。現在販売している「もじゃこ」の採捕結果は前年の40%と大変厳しい結果でした。その影響がここに来て出ています。また、円安による海外からの買い付けの強さも影響していると言われています。例年、価格が上昇する局面もありますが、キロ1000円が天井だっただけに中心卸値がキロ1450円～1350円（豊洲6月14日）は異常事態。末端の値上げも止む無しという状態です。

スルメイカ 豊漁? 時期にズレ

前回、「過去5年の平均並み、漁獲は上回る」との情報に記載しましたが、一転して6月10日現在で5年平均を下回る結果でした。ところが6月終盤になると当初の予想通り、漁獲量が増えてきました。魚体の大きさも過去5年平均を上回るサイズになっています。九州などの南の海域で生まれ、エサを食べながら北上して来ます。石川県では5月～6月中旬がピークでしたが、環境変化の影響で一か月ほど遅れているようです。

太平洋マグロ資源回復

北太平洋マグロ類国際科学委員会 (ISC) が実施した最新の資源評価で産卵資源量が歴史的最低値を下回るリスクは無視できるレベルであると報告。2024年に資源回復目標が達成できれば翌年の増枠に期待が持てます。

入荷状況



7、8月の主な魚

魚種
★マグロ
トビウオ
★タチウオ
岩カキ
★サザエ
★コゾクラ(ブリの幼魚)
スルメ、アカイカ
★カマス



7月から8月一杯は底引き網が禁漁となり、刺し網や定置網主体の入荷になります。

- メジ** 全国各地から入荷。有名なのは山陰の巻き網漁ですが、この時期は石川、富山で定置網で漁獲されます。
- トビウオ** 刺身、フライなどに。
- コゾクラ** 地物は遅れて入荷の見込みです。煮付けやフライなど。
- タチウオ** これから本格的に入荷が見込まれます。刺身、焼き物、煮付けに。
- カキ、アワビ、サザエ等** 珠洲方面の海女取りが本格化し入荷も潤沢にありそうです。
- アカイカ、スルメイカ** 赤イカは九州方面。地物は少ないです。スルメイカは潤沢入荷。

●商品価格等は各担当者にお問い合わせください。